平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月8日

上場会社名　ケイヒン株式会社　　上場取引所　東
コード番号　9312　URL　http://www.keihin.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 大津　育敬
問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務部長　(氏名) 荒井　正俊　TEL 03-3456-7825

四半期報告書提出予定日　平成25年11月14日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	21,762	6.2	524	△13.7	483	0.1	245	0.4
25年3月期第2四半期	20,490	0.7	608	△11.7	482	△4.2	244	△26.8

(注)包括利益　26年3月期第2四半期　461百万円　(307.0%)　25年3月期第2四半期　113百万円　(△24.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	3.76	―
25年3月期第2四半期	3.75	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	44,303	13,944	31.5
25年3月期	43,919	13,679	31.1

(参考) 自己資本　26年3月期第2四半期　13,944百万円　25年3月期　13,679百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	―	―	―	3.00	3.00
26年3月期	―	―			
26年3月期(予想)			―	3.00	3.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	41,200	△0.7	1,200	△3.3	950	△4.5	600	△3.8	9.19

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	65,364,457 株	25年3月期	65,364,457 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	64,917 株	25年3月期	59,940 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	65,302,064 株	25年3月期2Q	65,306,140 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づき作成されたものであり、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。業績予想に関する事項につきましては、【添付資料】P.4「1.(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 4
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 4
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 4
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 4
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 4
３．四半期連結財務諸表 …… 5
（１）四半期連結貸借対照表 …… 5
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 7
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 9
（４）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 10
（継続企業の前提に関する注記） …… 10
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 10
（セグメント情報等） …… 10

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第２四半期連結累計期間（平成２５年４月１日から平成２５年９月３０日まで）のわが国経済は、金融緩和・緊急経済対策の効果から円安・株高が進み、生産や個人消費が緩やかに増加し、設備投資や輸出もやや弱い動きにとどまったものの持ち直し傾向となる等、景気は緩やかに回復しました。

物流業界におきましては、輸出入コンテナ貨物・国内貨物の輸送や倉庫の取扱いは回復の動きが見られたものの、本格的な回復には至りませんでした。

このような環境の中、当社グループにおいては、国内貨物・輸入貨物の取扱いは減少しましたが、輸出車両やプロジェクト貨物の取扱いは増加しました。

以上の結果、当第２四半期連結累計期間の売上高は２１７億６千２百万円（前年同期比１２億７千２百万円の増収、６．２％増）となりましたが、営業利益は一部施設の改修に伴う固定費の増加等により、５億２千４百万円（前年同期比８千３百万円の減益、１３．７％減）となりました。一方、経常利益は受取配当金の増加や支払利息の減少により、４億８千３百万円（前年同期比０．７百万円の増益、０．１％増）となり、四半期純利益は２億４千５百万円（前年同期比１百万円の増益、０．４％増）となりました。

当社グループのセグメント別の業績は、次のとおりであります。

セグメント別売上高

セグメント	前第２四半期連結累計期間（百万円）	当第２四半期連結累計期間（百万円）	前年同期比増減（△印減）	
			金額(百万円)	比率(%)
国内物流事業	12,497	12,043	△453	△3.6
国際物流事業	8,462	10,159	1,696	20.1
セグメント間内部売上高	△469	△440	29	－
合　計	20,490	21,762	1,272	6.2

国内物流事業

国内物流事業におきましては、お客様の物流再編の影響等により、倉庫保管・入出庫の取扱いが減少し、倉庫業の売上高は２６億４千５百万円（前年同期比３．６％減）となりました。

また、流通加工業は、取扱い個数の減少により、売上高は２４億６千９百万円（前年同期比６．８％減）となり、陸上運送業は、通信販売商品の取扱い増により配送取扱件数は増加しましたが、食料工業品等の取扱い減により一般貨物輸送の運送屯数が減少し、売上高は６６億３千１百万円（前年同期比２．６％減）となりました。

以上の結果、国内物流事業の売上高は１２０億４千３百万円（前年同期比４億５千３百万円の減収、３．６％減）、営業利益は６億２千１百万円（前年同期比２億３千７百万円の減益、２７．６％減）となりました。

国際物流事業

国際物流事業におきましては、国際運送取扱業は、複合一貫輸送・海運貨物の取扱いが減少しましたが、輸出車両の海上輸送の取扱いやプロジェクト貨物の取扱いが増加し、売上高は８６億２千１百万円（前年同期比２５．７％増）となりました。

また、港湾作業は、一般貨物の沿岸荷役は減少しましたが、輸出車両の船内・沿岸荷役が増加し、売上高は１１億３千９百万円（前年同期比１．７％増）となりました。

一方、航空運送取扱業は、輸出入ともに貨物取扱いが減少し、売上高は３億９千７百万円（前年同期比１７．９％減）となりました。

以上の結果、国際物流事業の売上高は１０１億５千９百万円（前年同期比１６億９千６百万円の増収、２０．１％増）、営業利益は５億９千１百万円（前年同期比１億４千２百万円の増益、３１．９％増）となりました。

（２）財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第２四半期連結会計期間末の総資産は、現金及び預金、有形固定資産が増加したほか、株式相場上昇による時価の上昇により投資有価証券が増加したこと等により、前連結会計年度末比３億８千４百万円増の４４３億３百万円となりました。

負債合計は、借入金等の減少がありましたが、営業未払金や長期未払金の増加により、前連結会計年度末比１億１千９百万円増の３０３億５千９百万円となりました。

また、純資産合計は、利益剰余金およびその他の包括利益累計額の増加により、前連結会計年度末比２億６千４百万円増の１３９億４千４百万円となりました。

②連結キャッシュ・フローの状況

当第２四半期連結累計期間における連結キャッシュ・フローは、営業活動によるキャッシュ・フローが１７億８千万円の収入、投資活動によるキャッシュ・フローが１１億３百万円の支出、財務活動によるキャッシュ・フローが６億１千８百万円の支出となり、これらに現金及び現金同等物に係る換算差額（５千７百万円の増加）を加え、全体では１億１千６百万円の増加となり、現金及び現金同等物の四半期末残高は、１８億１千８百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第２四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、減価償却費による資金留保８億３千３百万円および売上債権の減少８億８百万円等により、１７億８千万円の収入となりました。

前年同四半期（１３億３千８百万円の収入）との比較では、４億４千２百万円の収入の増加となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第２四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、固定資産の取得による支出１０億８千８百万円等により、１１億３百万円の支出となりました。

前年同四半期（５億５千２百万円の支出）との比較では、５億５千万円の支出の増加となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第２四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金の返済等により、６億１千８百万円の支出となりました。

前年同四半期（７億９百万円の支出）との比較では、９千万円の支出の減少となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第２四半期累計期間の業績は、概ね期首予想（平成２５年５月１０日発表の予想数値）に沿って進捗しているため、通期の業績予想につきましては、期首予想を据え置いております。

なお、景気動向や事業環境の変動等により、連結業績予想に修正の必要が生じた場合には適時に開示いたします。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成25年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,702	1,818
受取手形及び営業未収金	5,663	4,854
貯蔵品	11	10
繰延税金資産	53	38
その他	944	928
貸倒引当金	△16	△12
流動資産合計	8,358	7,638
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	43,204	44,245
減価償却累計額	△26,437	△27,035
建物及び構築物（純額）	16,767	17,210
機械装置及び運搬具	2,228	2,254
減価償却累計額	△1,855	△1,906
機械装置及び運搬具（純額）	373	348
工具、器具及び備品	3,264	3,308
減価償却累計額	△2,871	△2,941
工具、器具及び備品（純額）	393	366
土地	10,884	10,884
リース資産	606	631
減価償却累計額	△275	△308
リース資産（純額）	330	322
建設仮勘定	90	509
有形固定資産合計	28,839	29,642
無形固定資産		
借地権	977	977
その他	396	446
無形固定資産合計	1,373	1,423
投資その他の資産		
投資有価証券	4,501	4,754
繰延税金資産	112	103
その他	685	678
投資その他の資産合計	5,299	5,537
固定資産合計	35,511	36,604
繰延資産		
社債発行費	48	60
繰延資産合計	48	60
資産合計	43,919	44,303

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成25年９月30日）
負債の部		
流動負債		
営業未払金	3,517	3,653
短期借入金	6,131	6,140
リース債務	99	101
未払法人税等	347	245
繰延税金負債	2	2
その他	1,502	1,519
流動負債合計	11,602	11,663
固定負債		
社債	3,000	4,000
長期借入金	11,766	10,437
長期未払金	60	403
リース債務	252	241
繰延税金負債	165	277
退職給付引当金	2,059	2,066
役員退職慰労引当金	949	910
その他	381	357
固定負債合計	18,636	18,695
負債合計	30,239	30,359
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,376	5,376
資本剰余金	4,415	4,415
利益剰余金	3,744	3,794
自己株式	△11	△12
株主資本合計	13,524	13,573
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	494	623
為替換算調整勘定	△339	△252
その他の包括利益累計額合計	155	370
純資産合計	13,679	13,944
負債純資産合計	43,919	44,303

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年９月30日）
売上高	20,490	21,762
売上原価	18,990	20,353
売上総利益	1,500	1,408
一般管理費	891	883
営業利益	608	524
営業外収益		
受取利息及び配当金	80	102
その他	27	43
営業外収益合計	107	145
営業外費用		
支払利息	195	176
その他	38	10
営業外費用合計	233	187
経常利益	482	483
特別利益		
受取違約金	－	22
投資有価証券売却益	－	13
固定資産売却益	2	0
その他	0	－
特別利益合計	3	36
特別損失		
固定資産処分損	－	7
投資有価証券評価損	100	－
特別損失合計	100	7
税金等調整前四半期純利益	385	512
法人税、住民税及び事業税	98	226
法人税等調整額	43	40
法人税等合計	141	266
少数株主損益調整前四半期純利益	244	245
少数株主利益	－	－
四半期純利益	244	245

四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	244	245
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△155	128
為替換算調整勘定	24	87
その他の包括利益合計	△131	215
四半期包括利益	113	461
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	113	461
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	385	512
減価償却費	821	833
投資有価証券売却損益（△は益）	－	△13
投資有価証券評価損益（△は益）	100	－
固定資産売却損益（△は益）	△2	△0
固定資産処分損益（△は益）	－	7
受取違約金	－	△22
貸倒引当金の増減額（△は減少）	5	△4
退職給付引当金の増減額（△は減少）	△34	6
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	△2	△38
受取利息及び受取配当金	△80	△102
支払利息	195	176
売上債権の増減額（△は増加）	144	808
仕入債務の増減額（△は減少）	△110	135
その他	86	△113
小計	1,507	2,185
利息及び配当金の受取額	77	98
利息の支払額	△188	△173
法人税等の支払額	△64	△330
法人税等の還付額	5	0
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,338	1,780
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△1	△30
投資有価証券の売却による収入	－	32
固定資産の取得による支出	△526	△1,088
固定資産の売却による収入	3	0
貸付けによる支出	△45	△71
貸付金の回収による収入	1	1
投融資による支出	△3	△21
投融資の回収による収入	7	73
その他	11	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△552	△1,103
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	710	505
リース債務の返済による支出	△43	△55
割賦債務の返済による支出	△18	△26
長期借入れによる収入	1,360	430
長期借入金の返済による支出	△2,521	△2,255
社債の発行による収入	－	979
自己株式の売却による収入	－	0
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△195	△195
財務活動によるキャッシュ・フロー	△709	△618
現金及び現金同等物に係る換算差額	10	57
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	86	116
現金及び現金同等物の期首残高	1,412	1,702
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,499	1,818

（４）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当第２四半期連結累計期間（自　平成２５年４月１日　至　平成２５年９月３０日）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

Ⅰ　前第２四半期連結累計期間（自　平成２４年４月１日　至　平成２４年９月３０日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			調整額(注)1	四半期連結損益計算書計上額(注)2
	国内物流事業	国際物流事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	12,092	8,397	20,490	―	20,490
セグメント間の内部売上高又は振替高	404	64	469	△469	―
計	12,497	8,462	20,959	△469	20,490
セグメント利益	858	448	1,306	△698	608

（注）１　セグメント利益の調整額△698百万円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用△698百万円であります。全社費用は、主として報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

（注）２　セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当第２四半期連結累計期間（自　平成２５年４月１日　至　平成２５年９月３０日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			調整額(注)1	四半期連結損益計算書計上額(注)2
	国内物流事業	国際物流事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	11,659	10,102	21,762	―	21,762
セグメント間の内部売上高又は振替高	383	56	440	△440	―
計	12,043	10,159	22,202	△440	21,762
セグメント利益	621	591	1,212	△687	524

（注）１　セグメント利益の調整額△687百万円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用△687百万円であります。全社費用は、主として報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

（注）２　セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。